

# **The 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference**

*New frontiers in precision cancer medicine  
through innovative modalities*

(革新的手法によるがん精密医療の新境地)

協賛・広告趣意書

一般社団法人日本癌学会  
The 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference  
組織委員会

## ご挨拶

謹啓 時下、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

この度、2025年6月28日(土)より6月30日(月)の3日間、京都東急ホテルとオンラインのハイブリッドにてThe 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conferenceを開催する運びとなりました。

がんゲノム医療は、我が国においても令和元年6月から診療に実装され、6年が経過しました。ゲノム検査に基づく精密な治療選択、すなわち Precision Medicine はがん医療に大きな変革をもたらしています。しかし、私たちはまだその潜在力を十分に引き出し切れず、さらなる発展が期待される段階にあります。このような中、日本癌学会 (Japanese Cancer Association: JCA) と米国癌学会 (American Association for Cancer Research: AACR) は、Precision Medicine に関する最先端の知見を共有し、共同研究を促進する目的で、第3回の JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference を合同で開催いたします。

本国際カンファレンスは、がんゲノム研究およびその医療応用の第一人者である米 Johns Hopkins 大学の Victor E. Velculescu 博士を AACR 側の組織委員長にお迎えし、JCA 側とあわせて計 12 名の組織委員が企画に携わっています。本会のテーマである「New frontiers in precision cancer medicine through innovative modalities (革新的手法によるがん精密医療の新境地)」にのっとり、Precision Medicine の基礎研究から臨床研究、さらにはリアルワールドデータ活用までをテーマに幅広い議論が行われます。また、進展を続ける分子標的療法の開発とその臨床応用に加えて、新たな解析技術の応用や、がんの周辺環境へのアプローチなどを取り入れた「New generation precision medicine」の視点から、最新のデータと将来の展望が共有されます。多様な領域の研究者・臨床医が一堂に会し密な議論を行うことができる貴重な機会であり、今後の Precision Medicine のさらなる飛躍につながることを期待されます。

Precision Medicine をさらに発展させ、臨床現場での実用化を促進するためには、企業様のご協力がますます重要となります。本カンファレンスでは、世界中から本分野の第一線で活躍する研究者が集う場であり、企業様から最新の技術や製品をご紹介いただく機会となり、さらに、カンファレンスで議論された新しい技術や研究成果が、今後の機器開発・治療開発の革新に貢献するものと期待されます。

この機会をご活用いただき、産学連携の強化を通じて Precision Medicine の未来に貢献していただけますようお願い申し上げます。カンファレンス終了後も、フォローアップを通じて企業様とさらなる協力関係を築く場として、貴社の活動が今後のがん医療の進展に大きく寄与することを確信しております。関係諸賢におかれましては、この国際カンファレンスの重要性にご賛同いただき、ぜひとも The 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference に御参画・御援助いただきますようお願い申し上げます。

謹白

2024年11月吉日

The 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference

日本側組織委員代表

加藤 元博 (東京大学医学部附属病院小児科)



## 開催概要

1. 会議名称: The 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference  
「New frontiers in precision cancer medicine through innovative modalities  
(革新的手法によるがん精密医療の新境地)」
2. 主催機関および責任者名:
  - (1) 主催: 一般社団法人日本癌学会(JCA)、米国癌学会(AACR)
  - (2) 組織委員: 加藤 元博 (東京大学医学部附属病院小児科)(日本側代表)  
Victor E. Velculescu (Johns Hopkins University, US) (米国側代表)  
JCA) 西川 博嘉 (京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター)  
河野 隆志 (国立がん研究センター がんゲノム情報管理センター)  
坂田(柳元) 麻実子 (筑波大学 医学医療系血液内科学)  
土井 俊彦 (国立がん研究センター東病院)  
西村 栄美 (東京大学医科学研究所 老化再生生物学分野)  
AACR) Peter K. Sorger, Harvard University, US  
Marcel R.M. van den Brink, City of Hope, US  
Francesca deMichelis, University of Trento, IT  
Philippe L. Bedard, University Health Network, CA  
TBA
3. 会 期: 2025年6月28日(土)～6月30日(月)
4. 開催方式: ハイブリッド開催(京都東急ホテル + オンラインライブ配信)  
会期終了後、オンデマンド配信/3か月程度
5. 構 成: **Keynote**(日米代表)、指定講演(日米招聘者)、ポスター発表  
ランチョンセミナー、イブニングセミナー、懇親会
6. 会議の目的と開催意義:

日米を中心とした国内外の研究者が参加し、最前線の **Precision Cancer Medicine** 研究およびがん医療について討議するとともに、世界における最新研究発表を通し、**Precision Cancer Medicine** の更なる発展及び産学連携を図る。
7. 開催計画概要:
  - (1) 予定講演数(会期3日間):
    - ・ **Keynote** 2講演 加藤 元博、Victor E. Velculescu
    - ・ 指定講演(計8セッション) 24講演(日米招聘者による会場講演)
    - ・ ランチョンセミナー 12講演
    - ・ イブニングセミナー 2講演
    - ・ ポスター発表 150演題(発表者地域指定なし)
  - (2) 第2回開催実績(2023年開催)
    - ・ 参加登録者数 326名(招聘者・招待枠含む)
    - ・ ライブ+オンデマンド総視聴数 1690 views

## 8. 収支予算書

【収入】	金額(円)
一般社団法人日本癌学会補助金	1,000,000
参加費(宿泊費含、150名予定)	9,000,000
協賛セミナー料金	20,000,000
広告料金(プログラム掲載)	2,200,000
広告料金(HP・視聴ポータル掲載)	6,500,000
展示料金	1,000,000
寄附金・助成金	1,500,000
<hr/>	
小計	41,200,000

【支出】	金額(円)
会場費、機材・備品費(飲食含む)	9,400,000
ライブ配信費	3,300,000
宿泊費(招待者分含む)	7,500,000
外国人招聘費(14名)	12,000,000
印刷費(ポケット版300部)	2,500,000
演題登録システム・ホームページ関係費	2,700,000
事務局業務委託費	2,800,000
トラベルgrant他予備費	1,000,000
<hr/>	
小計	41,200,000

9. 協賛・広告募集内容

※お申込みは下記 URL よりお願いいたします。

各種お申込みフォーム:

<https://vb.wufoo.com/forms/m17d32ne1x3ec83/>

ご質問等ございましたら協賛担当までご連絡ください。 sponsor\_jca-aacr2025@visionbridge.jp

協賛・広告項目	費用 (消費税込)	合計募集枠数 (予定)	締切日
<b>協賛セミナー</b>			
ランチョンセミナー (メイン会場 ※1, 4) (30分)	200 万円/枠	4 枠 6/29, 6/30 各 2 枠	
ランチョンセミナー (サブ会場 ※2, 4) (30分)	100 万円/枠	8 枠 6/29, 6/30 各 4 枠	2025 年 3 月 26 日(水)
イブニングセミナー (メイン会場 ※1) (30分)	200 万円/枠	2 枠 6/29	
<b>展示</b>			
展示 ※3 (会場内 180 センチ×90 センチ/1 小間)	50 万円/小間	お問い合わせください	2025 年 5 月 30 日(金)
<b>広告:電子抄録集・バナー</b>			
公式 HP 内バナー広告 サイズ大 ※5	30 万円/枠	10 枠	
公式 HP 内バナー広告 サイズ中 ※5	15 万円/枠	10 枠	2025 年 6 月 15(日)※5
視聴ポータルサイト内バナー広告 ※6	20 万円/枠	10 枠	
電子抄録集広告掲載(表 2)	30 万円/枠	1 枠(カラー)	
電子抄録集広告掲載(表 3)	30 万円/枠	1 枠(カラー)	2025 年 4 月 30 日(水)
電子抄録集広告掲載(表 4)	30 万円/枠	1 枠(カラー)	※7
電子抄録集広告掲載(後付 1 頁)	20 万円/枠	4 枠(カラー)	広告企業様には 1 部進呈致します
電子抄録集広告掲載(後付 1/2 頁)	10 万円/枠	5 枠(カラー)	

※ 1 メイン会場(最大 100 席) + ハイブリッドライブ配信 + オンデマンド配信

※ 2 サブ会場(最大 50 席) + ハイブリッドライブ配信 + オンデマンド配信

※ 3 使用する合計電力を事前に申請してください

- ※ 4 ランチョンセミナー昼食は、日本癌学会で手配するお弁当となりますため  
企業様のご負担はございません
- ※ 5 画像サイズ:大) 横 512 ピクセル×縦 100 ピクセル、中) 横 372 ピクセル×縦 80 ピクセル  
形式:GIF、JPEG、PNG、容量:250KB 程度  
データ提出締切日=2025 年 6 月 15 日(日)
- ※ 6 画像サイズ:横 372 ピクセル×縦 80 ピクセル  
データ提出締切日=2025 年 6 月 15 日(日)
- ※ 7 電子抄録集に広告をご希望の方は、ポケット版にも広告を掲載する予定です  
原稿提出締切日=2025 年 4 月 30 日(水)

10. 貴社ウェブサイトでの協賛・広告費用等の公開に関して

製薬企業ならびに日本医療機器産業連合会の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に係る情報を、医療医薬品業・医療機器業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当学会に対して行う学会協賛・広告費用の支払いに関し、貴社ウェブサイトで公開されること(開示形式例: The 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference ●●協賛:○○円)に同意します。

11. ランチョンセミナーならびにイブニングセミナーに関して

1) 費用に関して

以下の費用については、セミナー共催費に含まれております。

- ① 会場使用料(セミナー会場ならびに控室料)  
※但し、控室は会場の都合上大部屋をパーティション等で仕切った形でのご用意となります。
- ② 会場付帯設備使用料(机、椅子、ステージ、音響・照明機材)
- ③ 映像機材使用料(プロジェクター、スクリーン、モニター、その他周辺機器)
- ④ 人件費(映像機材担当オペレーター1名)  
※セミナー会場、セッション時間中のみの対応となります。
- ⑤ ライブ配信、オンデマンド配信、(機材費、Zoom 手配、オペレータ人件費等)  
※ライブ配信、またオンデマンド配信を希望されない場合は実施致しません。  
※演者は原則現地参加をお願いします。万が一リモート登壇となった場合、それにかかる費用は別途ご求となります。

以下の費用については、セミナー共催費に含まれておりません。別途、各共催社にてご負担をお願いいたします。

- ① 座長、演者への謝礼金、交通費、宿泊費  
※但し、本カンファレンスですでに座長、演者を務めている参加者の場合の宿泊費は学会負担となります。また、その他の本カンファレンス参加者の場合はすでに宿泊費が参加費に含まれているため、個別にご相談ください。
- ② 座長・演者の控室飲食費
- ③ ポスターおよび共催セミナー案内状等の制作・印刷費

④ 看板等の制作費 (会場前看板等)

※本会で統一したデザインの看板を作成いたしますので、お持込みはご遠慮ください。

⑤ 運営要員(資料配布、照明、進行アナウンス、控室対応オペレータ)の person 費

⑥ 会場内既設以外の機材および追加備品(録音、録画、控室用試写機材、同時通訳機材、感染症対策品等)の費用

※但し、感染対策は京都市の条例に則り対応いたします。感染対策に関し、別途特別な対応が必要な場合はお申し込み時にご相談ください。

2) 日時・会場選定等に関して

お申込み受付後、プログラム調整の上、主催者にて日程を決定いたします。

ご希望をできるだけ反映するようにしますが、場合によってはご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。また、当日手配の詳細については、本カンファレンス運営事務局協賛企業担当より改めてご連絡いたします。

3) 座長・演者への依頼と連絡に関して

座長・演者への依頼等の諸連絡は、主催者との合意後に貴社にて行っていただきます。希望者から変更等が生じる場合は、運営事務局\_協賛企業担当からお申込者へご連絡いたします。

4) 抄録集への掲載に関して

ランチョンセミナー・イブニングセミナーのテーマ、座長名、講演者名は抄録集に掲載します。申込フォームに入力欄がございます。未決定の場合は先にセミナーの申込をお済ませ頂き、追って同フォームに追加入力をお願いいたします。

5) 開催方式に関して

現地開催となりますが、やむを得ずリモート登壇をご希望される場合は、運営事務局協賛企業担当までご相談ください。

6) 注意事項

感染症等やむを得ない事情により、本カンファレンス会期、会場時間、会場収容人数、開催形態(オンライン開催等)を変更することがあります。この変更を理由として、お申し込みを取り消すことはできません。また学会・本カンファレンスおよびその運営・日本癌学会事務局では、この変更によって生じる一切の損失に対して、責任を負わないものとします。

12. 会場内展示について

1) 費用に関して

以下の費用については出展料に含まれております。

① 机1台(180センチ×90センチ/1小間) および椅子2脚

② PC用電源(ご使用になる機材ならびに電気容量については申請フォームに入力をお願いいたします) 延長電源タップは各社でご用意頂きますようお願いいたします。

## 2) 小間の割当

申込締切後に主催者が決定いたしますので、ご一任頂けますようお願いいたします。

## 3) 注意事項

出展者のご都合による出展申込の取り消しは原則としてできません。

やむを得ず出展を取り消しされる場合も出展料の返金は出来ませんのでご了承ください。

## 13. お振込みについて

各協賛・広告募集の決定に際し、請求書をお送りいたします。請求書記載の期限までに下記口座にお振込みをお願い申し上げます。振込手数料に関しましては恐れ入りますがご負担頂きますようお願い申し上げます。請求書発行後のお取消しはお受け出来ませんので予めご了承ください。

### 【振込先】

三井住友銀行 池袋東口支店 普通預金 9073145 いっぽんしゃだんほうじん にほんがんがっかい  
一般社団法人 日本癌学会

## 14. 問い合わせ先:

The 3rd JCA-AACR Precision Cancer Medicine International Conference 運営事務局 協賛企業担当  
有限会社ビジョンブリッジ内 (担当:角田、前田)

〒162-0833 東京都新宿区笹筒町43 新神楽坂ビル 2 階

TEL: 03-5946-8570 E-mail: [sponsor\\_jca-aacr2025@visionbridge.jp](mailto:sponsor_jca-aacr2025@visionbridge.jp)

受付時間 10:00 ~ 17:00 (土・日・祝除く)